

1 令和3年度予防接種事業について

(1) 実施予防接種一覧

種類		対象年齢	接種方法	備考
ロタウイルス	1価 ワクチン	生後6週～生後24週	個別接種 ※3	※1 令和7年3月31日までの時限措置である。  ※2 心臓、じん臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障がい を有する者。障がいの程度は厚生労働省令で定める。  ※3 愛知県広域予防接種事業の対象
	5価 ワクチン	生後6週～生後32週		
ヒブ		生後2～60月未満		
小児用肺炎球菌		生後2～60月未満		
B型肝炎		生後1歳未満		
4種混合	1期初回	生後3～90月未満		
	1期追加	生後3～90月未満		
不活化ポリオ	初回	生後3～90月未満		
	追加	生後3～90月未満		
三種混合	1期初回	生後3～90月未満		
	1期追加	生後3～90月未満		
BCG		生後1歳未満		
麻しん風しん 混合(MR)	1期	生後12～24月未満		
	2期	就学前の1年間		
麻しん	1～2期	上記MRに同じ		
風しん	1～2期	上記MRに同じ		
水痘		生後12～36月未満		
日本脳炎	1期初回	生後6～90月未満		
	1期追加	生後6～90月未満		
	2期	9～13歳未満		
	特例) 20歳未満 までに不足分	平成19年4月1日以前生まれ で20歳未満の者		
	特例) 9～13歳未満 までに不足分	平成21年10月1日以前生まれ で満13歳未満の者		
二種混合	2期	11歳～13歳未満		
子宮頸がん予防		小学校6年生から高校1年生 に相当する年齢の女子		
風しん※1	5期	昭和37年4月2日から昭和54 年4月1日の間に生まれた男性	個別接種	
高齢者インフルエンザ		65歳以上	個別接種 ※3	
		60歳以上65歳未満で厚生労働省令に定める者 ※2		
高齢者肺炎球菌		65歳		
		経過措置：70・75・80・90・95・100歳		
		60歳以上65歳未満で厚生労働省令に定める者 ※2		

## (2) 定期接種事業

## ア 予防接種被接種者数

	H29	H30	R1	R2	R3	R3広域	R3県外
ロタウイルス	-	-	-	571	1,118	85	16
ヒブ	2,355	2,693	2,648	2,687	2,213	164	22
小児用肺炎球菌	2,646	2,690	2,693	2,640	2,209	163	22
B型肝炎	1,945	2,016	1,962	1,938	1,652	139	16
4種混合	2,697	2,703	2,737	2,682	2,241	170	15
不活化ポリオ	21	13	5	3	0	0	0
三種混合	0	0	2	0	1	0	0
B C G	681	641	686	659	517	45	1
MR混合1期	702	647	728	666	592	50	2
MR混合2期	746	737	752	752	723	36	0
麻しん	1	0	0	0	0	0	0
風しん	0	0	0	0	0	0	0
水痘	1,360	1,367	1,425	1,407	1,226	112	5
日本脳炎1期	2,541	2,464	2,252	2,362	1,487	72	2
日本脳炎2期	732	904	773	789	253	11	0
二種混合	584	593	748	766	659	12	1
子宮頸がん予防	3	5	14	288	409	3	0
風しん5期	ワクチン接種	-	-	884	885	559	
	抗体検査	-	-	190	194	120	
高齢者インフルエンザ	4,786	5,034	5,339	7,513	6,761	361	23
高齢者肺炎球菌	745	609	370	475	502	18	0

単位：人

※ロタウイルスは、令和2年10月から定期接種として実施した数字。

※風しん5期は、平成31年4月から定期接種として実施した数字。

## イ 3歳時点での接種率

		H26年 生まれ	H27年 生まれ	H28年 生まれ	H29年 生まれ	H30年 生まれ
ポリオ (生・不活化・ 4種混合含む)	1回目	98.4	97.7	98.2	97.6	98.7
	2回目	97.9	97.1	98.1	97.4	98.7
	3回目	97.6	97.1	97.8	97.3	98.7
	追加	94.8	94.3	95.2	95.2	96.7
三種混合 (4種混合含む)	1回目	98.1	97.5	98.1	97.0	98.7
	2回目	97.6	97.1	98.1	97.3	98.7
	3回目	97.5	97.3	97.8	97.1	98.7
	追加	95.2	94.4	95.4	95.2	96.7
B C G		96.7	96.2	96.3	95.2	96.9

単位：%

※4種混合には、ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオが含まれているため、三種混合  
(ジフテリア・百日せき・破傷風) とポリオの両方に計上している。

## ウ 麻疹及び風疹 2歳時点での接種率

	対象者数	接種者数	接種率(%)
H27年生まれ	782	749	95.8
H28年生まれ	721	693	96.1
H29年生まれ	745	727	97.6
H30年生まれ	734	732	99.7
R1年生まれ	690	666	96.5

単位：人

## エ 課題と取組

今後も安全かつ適切に予防接種ができるよう、接種環境の整備を行っていく。

3～4か月児健診で予防接種説明会を行っていたが、新型コロナウイルス感染症対策で会場の滞在時間短縮のため、説明会を中止した。予防接種説明会を動画視聴にて実施している（QRコードをスマートフォンで読み込む。）。

乳幼児健診等で予防接種歴を確認し、適宜未接種者への接種勧奨や今後の接種スケジュールなどを説明している。

## (3) 特別の理由による任意予防接種費用助成

## ア 目的

定期の予防接種を受けた後、骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断され、任意で再度接種する児に対し、予防接種に要する費用の一部を助成することにより、保護者の経済的負担を軽減し、疾病の発生及びまん延の防止する。令和元年度より実施。

## イ 対象者

骨髄移植手術等により接種済の定期予防接種の予防効果が期待できないと医師が認めた者のうち、再接種日において長久手市内に住所を有し、接種済の定期予防接種の接種回数及び接種間隔が規定どおり終了している者。

4種混合：15歳未満

B C G：4歳未満

ヒブ：10歳未満

小児用肺炎球菌：6歳未満

上記以外の予防接種：20歳未満

## ウ 対象となるワクチン

再接種することが必要と医師が判断した定期予防接種 A 類ワクチン

## エ 予防接種被接種者数

	R1	R2	R3
申請者	2	3	2
助成者	0	3	2

単位：人

※助成期間は接種日の翌月から起算して1年以内のため、年度をまたいで助成申請する者がいる。

## オ 課題と取組

該当者が適切に接種できるように周知が必要であるため、ホームページで周知、健診等で把握した際は随時案内を行う。

## (4) 風しん対策事業

## ア 目的

妊娠期の風しん罹患による先天性風疹症候群の発生を予防するために、風しん抗体検査費及び風しんワクチン接種費を助成することで、ワクチン接種を受けやすい環境をつくり、先天性風疹症候群の発生を集団防衛する。

## イ 対象者

- ・妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性及びその配偶者等の同居者  
(令和元年度から対象が同居者へ拡大)
- ・妊娠中の女性の配偶者等の同居者  
(平成 28 年度から対象に夫を追加、令和元年度から対象が同居者へ拡大)

※ただし、妊娠中の人、風しん罹患者、過去にワクチン接種がある人、風しん追加的対策事業の対象者は除く。

※妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性及びその配偶者等の同居者の抗体検査は愛知県風しん対策事業の対象。

## ウ 助成方法

風しんワクチン又は麻しん風しんワクチンの接種後、申請により接種費用の全額を償還払いにて助成。1 人 1 回限り。

## エ 実施状況

対象者	抗体検査			ワクチン接種		
	R1	R2	R3	R1	R2	R3
① 妊娠を予定又は希望する出産経験のない女性				20	20	9
② ①の配偶者等の同居者				6	2	0
③ 妊娠を予定又は希望する出産経験のある女性	8	9	1	23	13	13
④ ③の配偶者等の同居者	9	8	2	1	7	1
⑤ 妊娠中の女性の配偶者等の同居者	11	8	3	5	5	1
合計	28	25	6	55	47	24

単位：人

## オ 課題と取組

妊娠期の風しんの罹患を予防するため、親子（母子）健康手帳交付時、転入手続き時、乳幼児健診時、ホームページで周知していく。

## (5) 風しん追加的対策事業

## ア 目的

公的な接種を受ける機会がなかった昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日の間に生まれた男性に対し、風しん抗体検査の費用を助成する。抗体検査の結果、抗体不十分であった方を風しん第 5 期定期予防接種対象者として費用を助成することにより、先天性風疹症候群の発生を集団防衛する。平成 31 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月までの実施。

## イ 抗体検査費助成

## (ア) 対象者

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日の間に生まれた男性

## (イ) 助成方法

対象者にクーポン券を交付し、抗体検査費を全額助成。1 人 1 回限り。

## ウ ワクチン接種費助成

## (ア) 対象者

昭和 37 年 4 月 2 日から昭和 54 年 4 月 1 日の間に生まれた男性で、風しん抗体検査の結果抗体が不十分と判断された人

## (イ) 助成方法

対象者にクーポン券を交付し、ワクチン接種費を全額助成。1 人 1 回限り。

## エ 予防接種被接種者数

対象者：7,954 人

	R1	R2	R3	計
抗体検査	884	885	559	2,328
抗体あり	652	673	434	1,759
抗体なし	232	212	125	569
ワクチン接種	190	194	120	504

## オ 課題と取組

該当者が適切に検査・接種できるように、ホームページで周知。また、クーポン対象者には、期間が延長したことを個別で通知した。

## (6) 臨時接種・新型コロナワクチン

## ア 目的

新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため、予防接種法附則第7条の特例規則に基づき、法第6条第1項の規定による臨時の予防接種とみなして、新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。

## イ 対象年齢

5歳以上

## ウ 接種体制

個別接種及び集団接種

市のコールセンターにて、市内個人医院への代行予約も行う。

## エ 接種状況

(ア) 全年代接種率（令和4年6月12日までの登録データに基づく）

総接種回数	124,942回	ファイザー	モデルナ	その他	内訳
1回目	46,438回	34,529回	11,907回	2回	77.16%
2回目	46,230回	34,367回	11,860回	3回	76.82%
3回目	32,260回	18,355回	13,905回	回	53.60%
4回目	14回	14回	0回	0回	0.02%

※小児の値は3回目に計上されていない。

(イ) 再掲 小児（5歳から11歳まで）

総接種回数	1,554回	ファイザー	内訳
1回目	804回	804回	15.16%
2回目	750回	750回	14.14%

(ウ) 再掲 高齢者（65歳以上）のみ接種

総接種回数	28,782回	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ	内訳
1回目	9,740回	9,692回	48回	0回	97.56%
2回目	9,720回	9,672回	48回	0回	97.36%
3回目	9,310回	6,928回	2,382回	0回	93.25%

## オ 課題と取組

該当者が適切に接種できるように、ホームページ、対象者には個別通知を行う。希望者が接種できるように場所の提供を行う。

